

# 比延地区自治協議会 (ええまち比也野里)

## 比延地区まちづくり事業



### 活動目的

比延地区は、播磨風土記の時代から栄えた、自然・歴史・文化に恵まれたところです。比延に住む人々は、固い絆で結ばれ、色々な活動に取り組んできましたが、近年、少子高齢化が進み、商店や医院が撤退したことなどにより、買物や通院などに困る人がでてきました。比延地区の買い物弱者の救済のお手伝いとふれあいの場づくり等、様々な活動に取り組んでいます。

### 活動内容

こみせん比也野「ハそ・で・ちゃ」では毎週火曜日～金曜日の10時～12時半まで地元の野菜や食品、調味料、日用品等を販売しています。日替わりでお弁当や惣菜も販売し、喫茶コーナーは地域の高齢者の憩いの場となっています。毎週火曜日と金曜日は移動販売車「比也野号」で比延地区に惣菜や食品、日用品等を販売しています。

また、地元の食材で万能だれや苺ジャムを製造し、販売しています。

柔らかくて美味しい高嶋町の竹の子は、地主さんの高齢化で荒廃が進んでいました。その高嶋町の竹林を再生させる為、竹林オーナー制を導入し、竹林の手入れや竹の子掘りをオーナーさんに楽しんでもらっています。



### 今後の展望

「ハそでちゃ」の営業時間をコロナ前の10時～3時に戻そうという意見もありますがボランティアスタッフの高齢化などで検討中です。

今後も地元の食材を使った加工品の開発を進めていこうと新しい食材にチャレンジして取り組んでいます。毎年、竹林を間伐した竹の処分が大変なので、今後は竹チップにして色々活用していきたいと思っています。

### みなさんへひとこと

販売スタッフとして「ハそでちゃ」のレジ係、また、移動販売車「比也野号」の販売員、お弁当や惣菜の調理等、空いた時間を利用してええまち比也野里のボランティア活動に参加してみませんか。

